

指定給水装置工事事業者 説明会

給水管ポリエチレン管化への移行準備



平成25年 3月26日
倉吉市水道局

説明内容

- 1 給水管ポリエチレン管（PE管）への移行について
- 2 給水装置工事設計施工基準の改訂（案）について
- 3 様式変更について
- 4 その他

1 給水管ポリエチレン管（PE管）への 移行について

公道部（配水管分岐部から量水器まで）の
口径50mm以下の給水管について、ポリエチレン管とする

① 移行スケジュール

② 使用材料

- ・ 管材： 水道用ポリエチレン1種二層管（J I S K 6 7 6 2）
- ・ 継手： ポリエチレン管金属継手（コア一体型、管内面止水式）
- ・ 一次止水栓： 逆ボ伸縮止水栓（リフト（自重）式逆流防止及び伸縮機能付き）

③ 給水管標準図

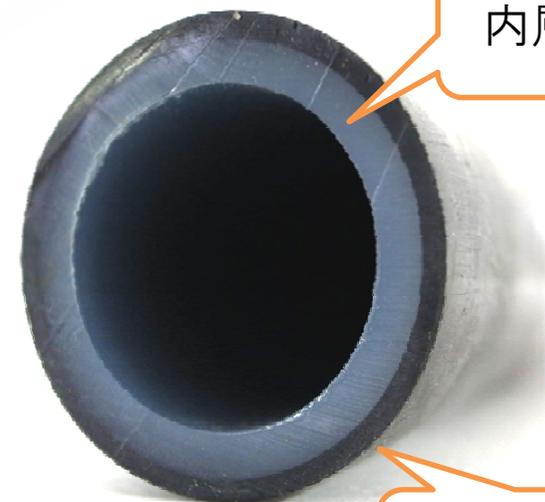
① 移行スケジュール

工事種類	H23		H24		H25		H26
	4月		4月	3月	4月	秋頃	4月
水道局発注工事 (本管工事に伴う 給水管布設替)			給水管	PE			
指定工事業者工事 (お客様依頼工事)		HI VP		移行準備説明会	HIVP 又はPE	完全移行説明会	完全移行 4月1日受付分より PE

- << 移行準備説明会後 >> 平成23年以降、水道局にて本管工事を行っている区間については、PE管とする。
 それ以外は、HIVP又はPE管については任意選択とする。(早くPE管の施工に慣れて頂きたい意味でも極力PE管で)
- << 完全移行説明会後 >> 開催は未定だが、実際の施工時期がH26年4月以降になる工事についてはPE管にて申請すること。

管材 水道用ポリエチレン管 1種二層管

JIS K 6762 (1種軟質)



内層 (白)

外層 (黒)

C * Φ W ® JW0407003 * K6762 · ポリニクス ニソウカン 20 KN3 01 08 10 PE50 J

注意：JIS K 6761 (一般用ポリエチレン管) ではない

継手 **ポリエチレン管 金属継手**

(コア一体型、管内面止水式)

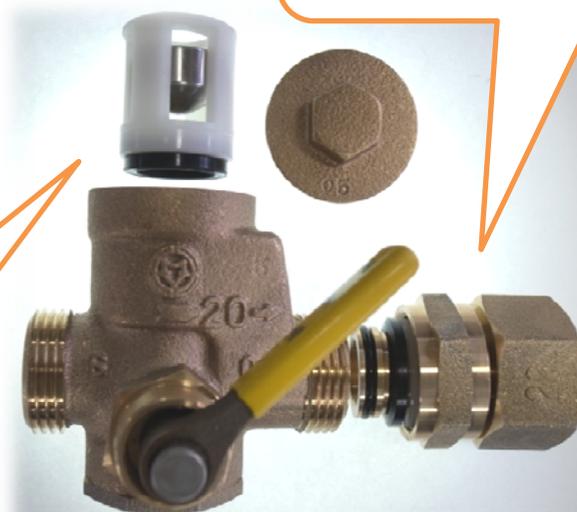


1 次止水栓 **逆ボ伸縮止水栓**

(リフト(自重)式逆流防止及び伸縮機能付き)



リフト(自重)式
逆流防止機能

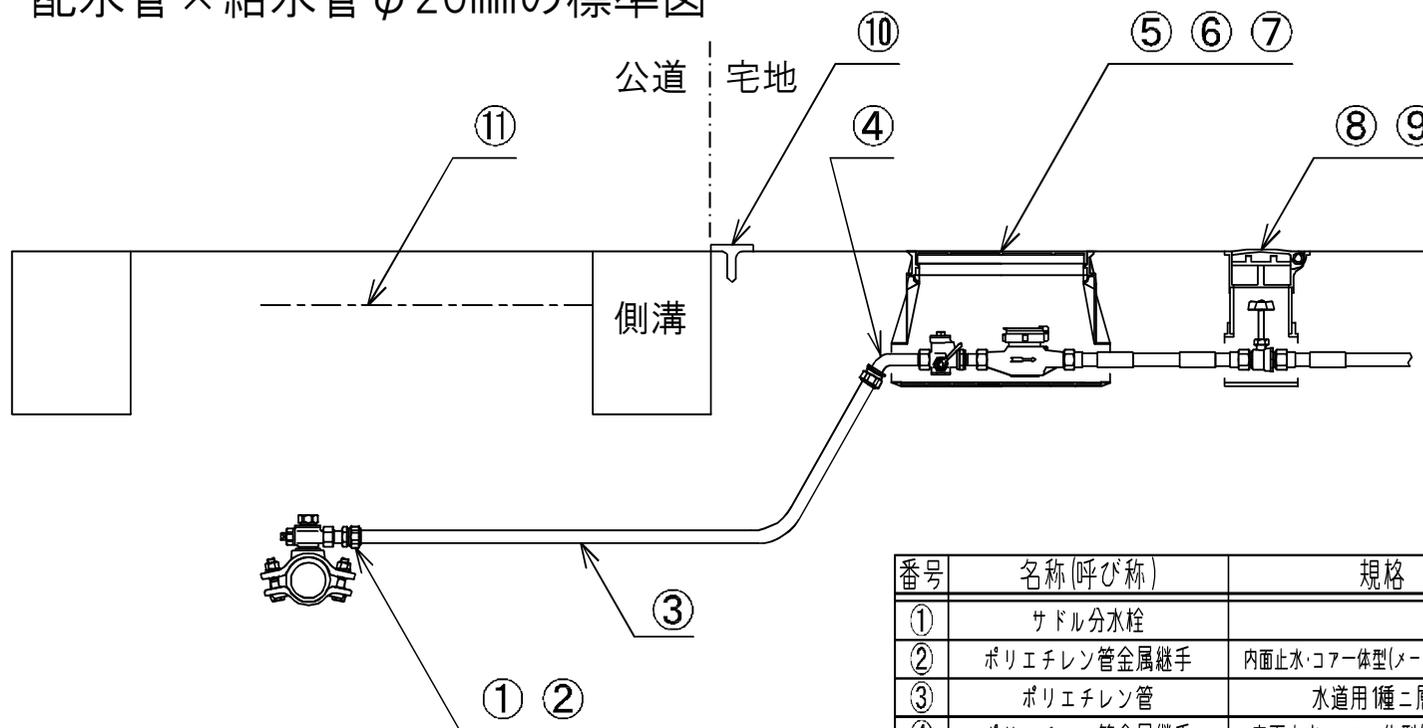


伸縮機能付き

ただし、アパート・テナントビル等は、「開閉防止逆ボ伸縮止水栓」とする。

③ 給水管標準図

配水管×給水管φ20mmの標準図



- 〈注意事項〉
- ・ 全てのポリエチレン管金属継手は、必ず「内面止水・コア一体型」を使用すること。
 - ・ PE管の曲げは、許容最小曲げ半径(φ20:R=55)を超えないこと。
 - ・ 一次止水栓部のポリエチレン管金属継手(図-④)は、60°ベンドを標準とするが、現場状況に応じてメータソケット又は90°ベンド等を使用すること。
 - ・ 一次止水栓は給水管と同口径とし、量水器が13mmの場合は、止水栓伸縮部にて変径すること。
 - ・ 量水器位置は、車両乗入部を避けること。
 - ・ 道路部埋戻しの際、路床天端に埋設表示シートを敷設すること。
 - ・ 道路と宅地の境界線ぎわ(道路側溝等)に給水管埋設表示ピンを設置すること。
 - ・ 量水器ボックスは、鋳鉄・FRP製問わず床板を設置すること。

番号	名称(呼び称)	規格	備考
①	サドル分水栓		JWWA B 117
②	ポリエチレン管金属継手	内面止水・コア一体型(メータ用ソケット)	
③	ポリエチレン管	水道用1種二層管	JIS K 6762
④	ポリエチレン管金属継手	内面止水・コア一体型(60°ベンド)	
⑤	逆ボ伸縮止水栓 (一次止水栓)	リフト(自重)式逆流防止機能	
⑥	量水器	ネジ	水道局貸与品
⑦	量水器ボックス	止水栓直結ボックス	
⑧	ボールバルブ (補助止水栓)	蝶(T)ハンドル	
⑨	補助止水栓ボックス		
⑩	給水管埋設表示ピン	φ25mm×φ70mm程度、ステンレス製	
⑪	埋設表示シート	シングル	

2 給水装置工事設計施工基準 改訂（案） について

① 改訂スケジュール



- ・ 給水管ポリエチレン管への移行期間と同様

- ・ 給水管ポリエチレン管への完全移行に合わせる
- ・ 次回説明会にて改訂版を配布予定

② 改訂内容

- ・ 各章ごとに編集

③ 重要ポイント

- 第2章 指定給水装置工事事業者 及び
給水装置工事主任技術者 の役割と職務
- 第3章 給水装置工事申込 及び 竣工検査申込

標準様式集を添付

しゅん工書類（施工状況の添付写真）

（様式－②）給水管 布設状況写真

（様式－③）量水器・止水栓 設置状況写真

（様式－④）給水管埋設表示ピン 設置状況写真

※ 屋内の代表箇所写真は従来どおり

- 第4章 給水装置工事の構造 及び 材質の基準

使用材料の規格 （ 特に量水器一次側 ）

- 第5章 給水装置工事の設計

使用水量・水利計算・口径決定

- 第6章 給水装置工事の施工

給水管埋設表示ピンの設置
道路掘削工事

- 第10章 資料

指定材料表
給水管標準図
給水装置工事フロー図 〈参考〉

3 様式変更について

平成24年4月20日付 発水工第13号 お知らせ文にて通知済み

様式第5号（第9条、第10条関係）

- 給水申込及び水道使用状況変更届

水道の「使用開始」「使用中止」「使用廃止」をする場合

様式第8号（第10条関係）

- 給水装置使用者等変更届

水道料金の精算を伴わない「使用者の変更」をする場合
売買・相続等により給水装置の「所有者の変更」をする場合

☆ホームページに 様式 及び 記入例 掲載

4 その他

施工の留意事項

- 量水器及び直結止水栓の埋設深さについて

特に、鋳鉄製量水器ボックスの場合（メーカーによって底板が無い場合）、ボックスに対して量水器等の設置位置が深すぎる場合があります。

最終仕上げ地盤高さを施主・元請工務店等と良く打ち合わせされるとともに、鋳鉄製も「底板のあるメーカー製品」を使用し、適切な埋設深さにて止水栓・量水器を設置すること。

- 量水器ボックス蓋裏のプレートについて

メーカーによってはボックス蓋裏にプレートがあります。

施主・元請工務店等と相談し施工業者名等を記入され、積極的にPRしてください。

- 一次止水栓の口径について

一次止水栓の口径は、給水管口径と同口径とする。

量水器口径と異なる場合は、一次止水栓伸縮部にて変径すること。

ご清聴ありがとうございました。

